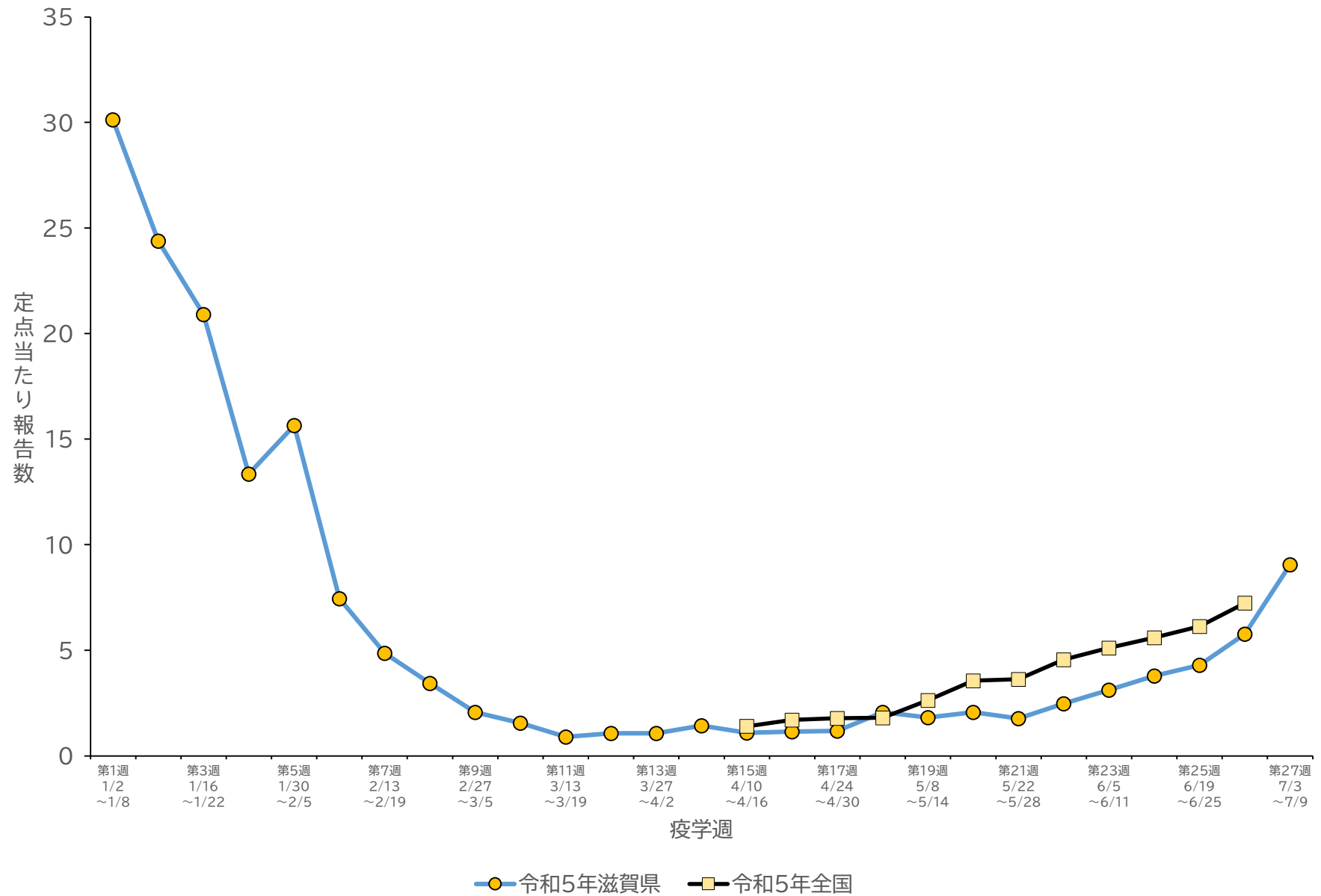

新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 7月3日～7月9日

7月13日 健康医療福祉部 健康危機管理課

滋賀県の新型コロナウイルス感染症流行状況 2023年第1週～第27週



第18週までのデータは各医療機関から報告があった日次報告から定点医療機関分を抽出し計算しています。

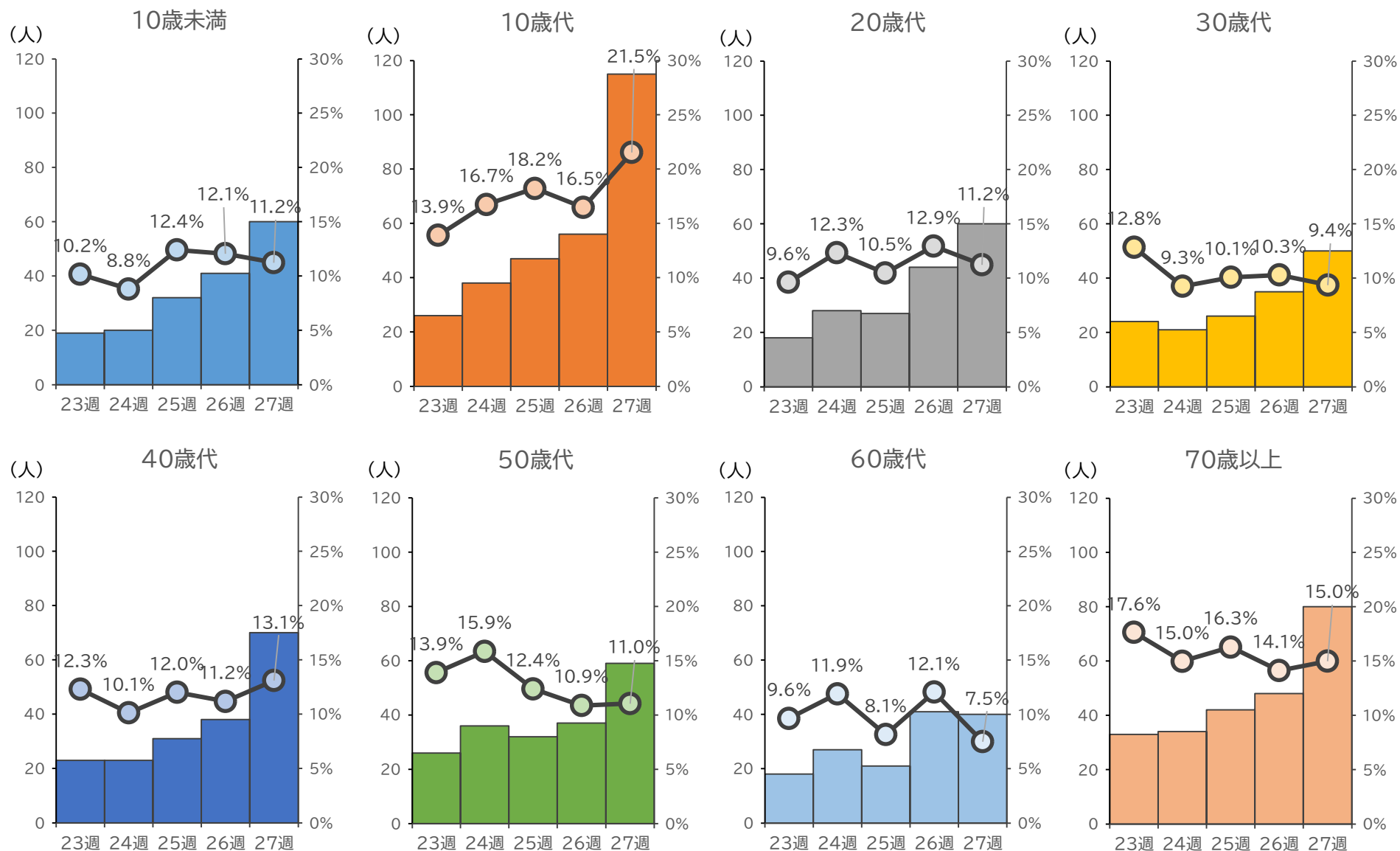
保健所圏域別 新型コロナウイルス感染症の週別定点当たり報告数

		大津市 (定点数:13)	草津 (定点数:13)	甲賀 (定点数:7)	東近江 (定点数:10)	彦根 (定点数:7)	長浜 (定点数:7)	高島 (定点数:3)	合計 (定点数: 60)	今週/ 先週比
第18週 5/1~5/7	定点あたりの報告数	6.92	0.92	1.00	0.70	0.29	0.57	0.67	2.07	1.75
	報告数	90	12	7	7	2	4	2	124	
第19週 5/8~5/14	定点あたりの報告数	3.54	1.46	1.86	1.60	1.00	0.86	0.67	1.82	0.88
	報告数	46	19	13	16	7	6	2	109	
第20週 5/15~5/21	定点あたりの報告数	5.31	1.38	2.14	0.60	1.14	0.57	1.33	2.07	1.14
	報告数	69	18	15	6	8	4	4	124	
第21週 5/22~5/28	定点あたりの報告数	3.08	1.62	1.00	1.30	1.29	1.14	2.67	1.77	0.85
	報告数	40	21	7	13	9	8	8	106	
第22週 5/29~6/4	定点あたりの報告数	4.69	1.62	2.43	2.50	1.00	1.57	2.00	2.47	1.40
	報告数	61	21	17	25	7	11	6	148	
第23週 6/5~6/11	定点あたりの報告数	4.46	2.69	2.71	2.50	3.43	2.71	2.33	3.12	1.26
	報告数	58	35	19	25	24	19	7	187	
第24週 6/12~6/18	定点あたりの報告数	6.92	2.23	3.43	2.70	4.43	2.14	3.67	3.78	1.21
	報告数	90	29	24	27	31	15	11	227	
第25週 6/19~6/25	定点あたりの報告数	5.92	3.15	3.00	5.70	5.29	2.43	2.67	4.30	1.14
	報告数	77	41	21	57	37	17	8	258	
第26週 6/26~7/2	定点あたりの報告数	8.85	3.15	4.83	5.80	6.43	4.00	8.00	5.76	1.34
	報告数	115	41	29	58	45	28	24	340	
第27週 7/3~7/9	定点あたりの報告数	17.08	5.69	5.33	7.50	10.14	4.29	10.00	9.05	1.57
	報告数	222	74	32	75	71	30	30	534	

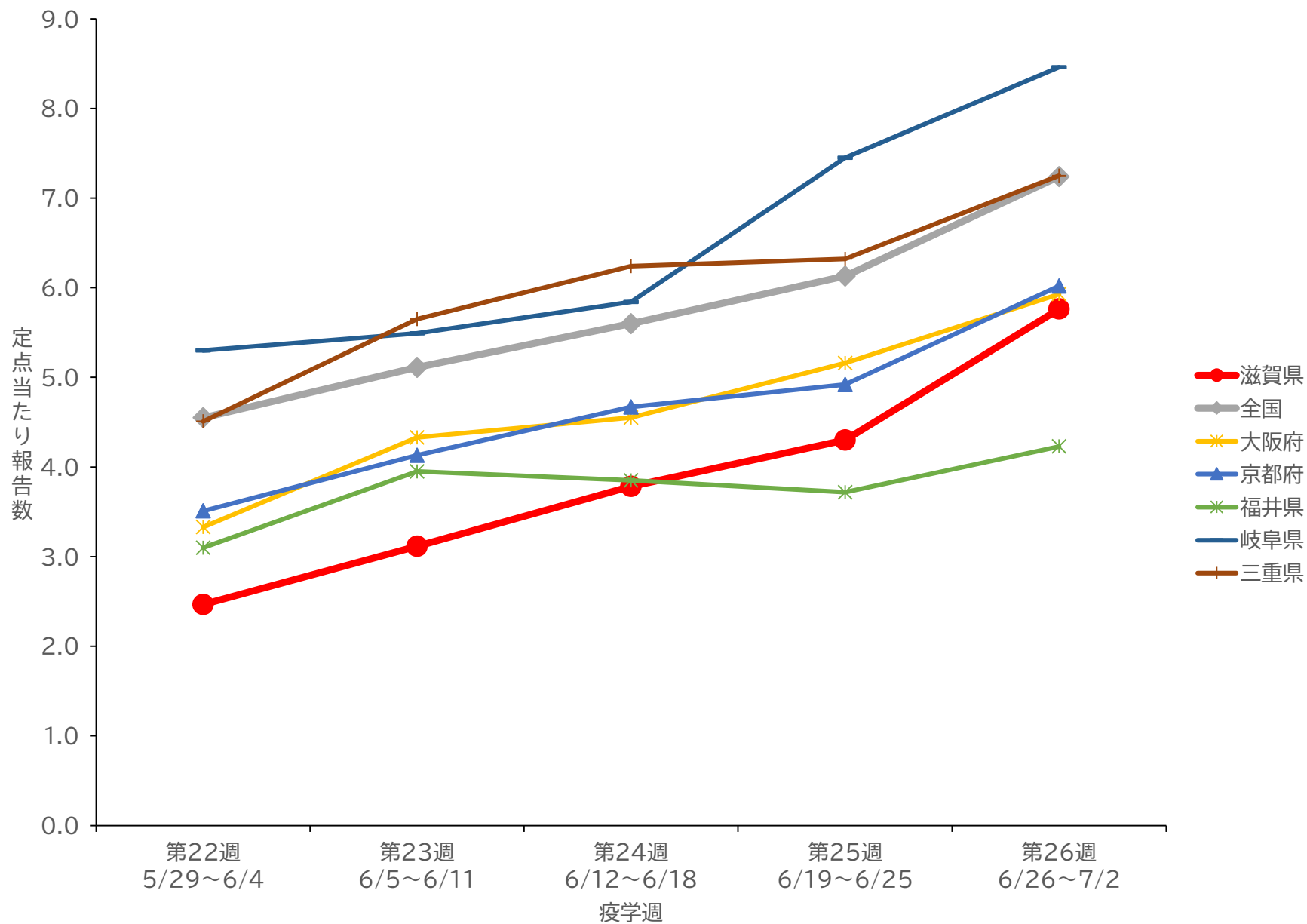
※第26週および第27週の定点数は、滋賀県59医療機関、甲賀6医療機関となっています。

新型コロナウイルス感染症の年齢階級別推移(直近5週分)

棒グラフ:報告数(人) 折れ線グラフ:全年齢に占める割合(%)



近隣府県別 新型コロナウイルス感染症の発生動向(直近5週分)



県内の感染状況・各指標の状況について(7/9現在)

1) 県内の病床数の状況

病床数	入院者数		空数
		うち重症者数	
275	80	0	195

重症：ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式模型人工肺)が必要な方

現時点の確保病床の占有率※1	29.1%
最大確保病床の占有率※2	17.2%
うち重症者用病床の確保病床の占有率※3	0.0%

※1 現時点で確保している病床数、275床に対する割合

※2 ピーク時に確保予定である病床数、464床に対する割合

※3 ピーク時に確保予定である病床数、38床に対する割合

2) 県内の宿泊療養施設の状況

部屋数	療養者数	空数
52	6	46

宿泊療養施設について:新型コロナウイルス感染症に関する検査結果が陽性であって、入院を要しない場合で重症化リスクを有するなど特別な配慮が必要な高齢者の方が、宿泊療養施設での療養を行っていただく場合があります。

3) クラスターの発生状況について(過去1週間)

※過去1週間に県で確認したクラスターを掲載しています。

直近1週間において、クラスターと認定した事例はありません。

4) 直近1週間の検査数

検査数	1,298件
-----	--------

検査数について:過去1週間に県で確認した検査数を掲載しています。

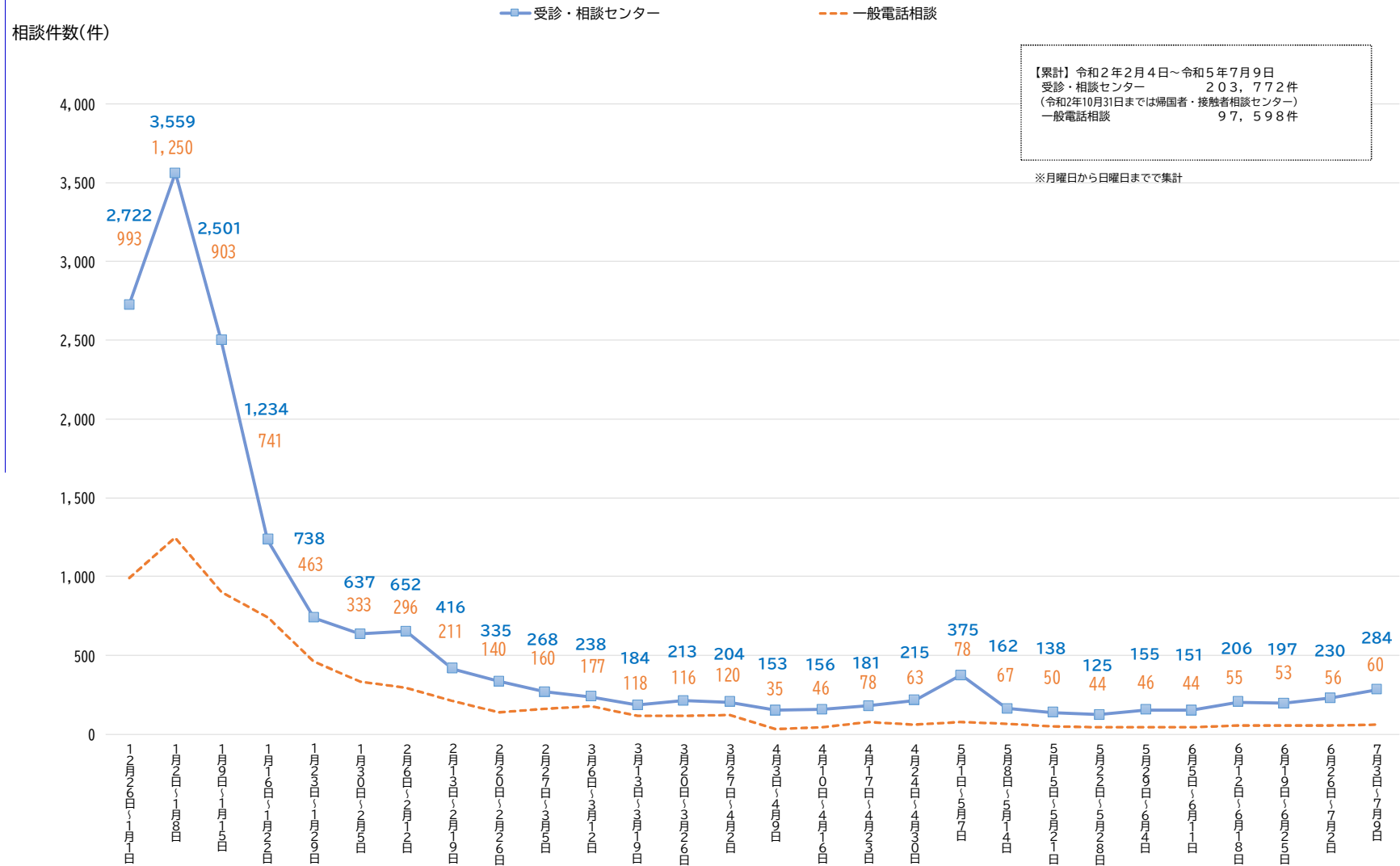
5) 直近1週間の救急搬送困難事案

発生件数	0件
------	----

大津市消防局から報告数を掲載しています。

相談体制について

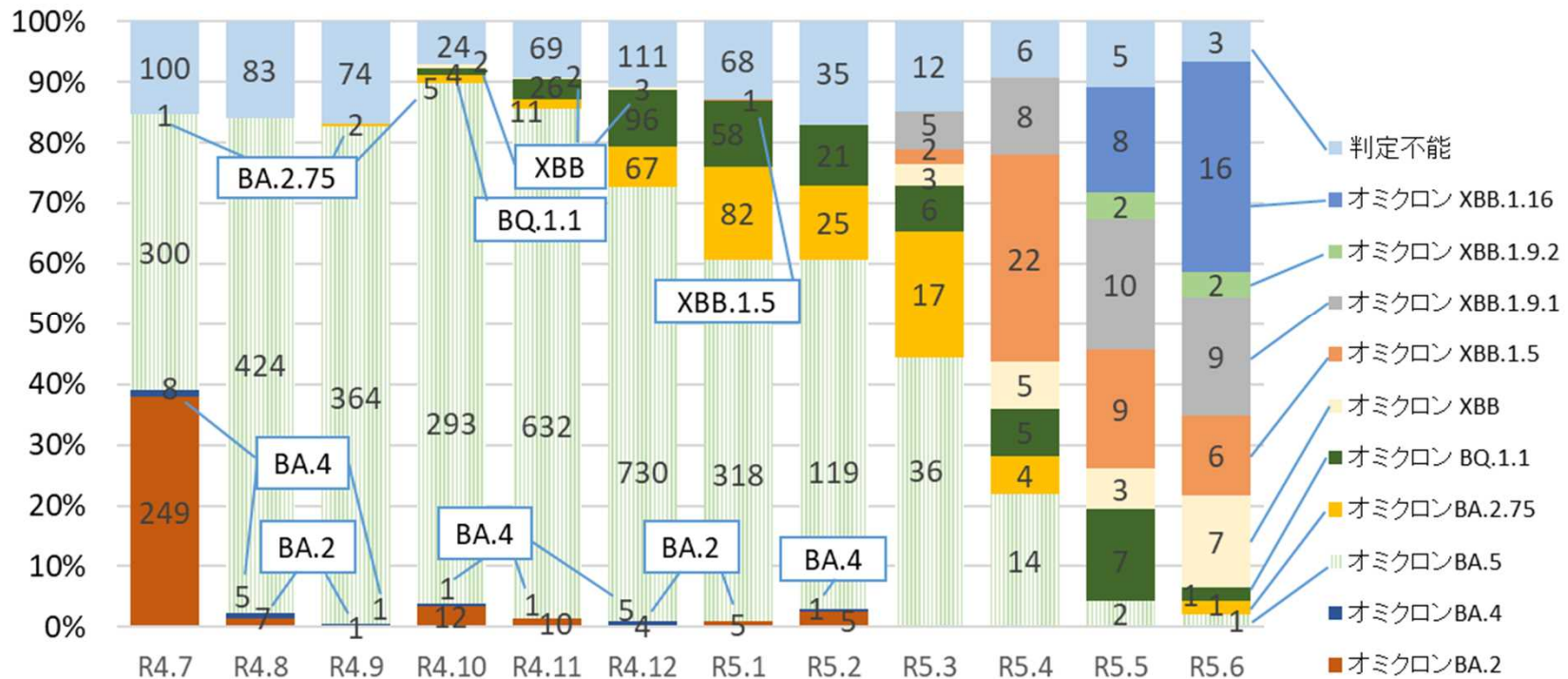
相談件数(週計)



変異株にかかるゲノム解析状況について

- 世界的には、XBB.1.16系統が21.2%、XBB.1.5系統が16.3%、XBB.1.9.1系統が16.0%を占めている。(WHO COVID-19 Weekly Epidemiological Update Edition 150 published 6 July 2023)
- 全国的にはXBB.1.16系統が増加傾向にあり、滋賀県でも令和5年5月にXBB.1.16系統が検出された。
- 滋賀県では、令和5年6月時点ではXBB系統が全体の87.0%(うちXBB.1.16系統は34.8%、XBB.1.9.1系統は19.6%、XBB.1.5系統は13.0%、その他XBB系統は19.6%)を占めており、感染の主流系統となっている。
- XBB.1.16系統は、XBB.1.5系統よりも広がりやすく、XBB.1.5系統と同様に免疫を逃れる性質は強いが、重症度はデルタ株や BA.1系統、BA.2系統と比べて低いことが示されている。(令和5年5月9日東京大学医科学研究所、WHO XBB.1.16 Initial Risk Assessment, 17 April 2023)

ゲノム解析結果(検体採取日別 月報)



評価(7月3日~7月9日)

- 滋賀県の定点当たりの報告数は、6週連続で増加しており、今週/前週比が約1.6と大きく増加しています。全国的に増加しており、特に沖縄県や九州の一部自治体で大きく増加しています。
- 年齢別では10歳代が大きく増加しています。保健所別では大津市保健所圏域で大きく増加しています。
- 昨冬の流行時は、10歳代が先行して増加したことから、今後、感染者数が急増することが考えられます。咳などの風邪症状がある場合はマスクを着用する(咳エチケット)、手洗いをするなど基本的な感染対策をお願いします。